

広報 ひだ

もくじ

- まちの話題いろいろ (2～4)
- 情報の広場 (5～14)
- 戸籍の窓 (15)
- 連載の庭 (16～17)
- 飛騨市まちづくりレシピ (18)
- 【家庭編】災害時の新型コロナウイルス
対応チェックリスト (19～20)

2020年

7

月

No198

古川町商工会青年部花火打ち上げ
古川町市街地(6月20日)

UD
FONT
by MORISAWA

6/1

古川祭の「空気感」を体感できる施設に生まれ変わる

新型コロナウイルスの影響でオープンを延期していた、「飛騨古川まつり会館」が6月1日にリニューアルオープンしました。

リニューアルした施設は、「息づかいが聴こえるまつり会館」をコンセプトに、祭り当日の「空気感」が体感できるような展示装飾に一新され、施設内は、「白壁土蔵街」を再現し、4Kシアターやからくり人形などの奉納芸の展示のほか、「呼び引き」の伝統的な料理を再現した展示などを追加し、祭りの魅力をより感じられる施設となりました。

この日は、同館で記念式典があり、関係者約60人が出席。あいさつで都竹市長は「祭り当日の町全体の雰囲気を感じていただける施設になった。観光の柱として多くの方に訪れていただきたい」と話しました。



6/1

車いすで入店可能な店舗や施設をマップに

飛騨地域の障がい児の保護者らでつくる市民団体「あかりんぐ（高山病弱児を守る会）」が市内の車いすで入店可能な店舗や施設をまとめた「飛騨おでかけバリアフリーマップ」の完成を都竹市長に報告しました。

マップは、「平成31年度飛騨市やさしいまちづくり応援助成金」を活用し、あかりんぐのメンバーらが各施設を実際に回り作成しました。

マップには、市内の宿泊施設、飲食店など36施設を写真付きで紹介しているほか、多目的トイレの有無などの表示がされています。

あかりんぐの勝田なお子会長は「子どもから高齢者まで幅広い方々にこのマップを利用していただけると幸いです。ぜひたくさんの方に知っていただきたい」と話されました。（P18「まちづくりレシピ」でも紹介しています）



6/4

小径広葉樹の更なる活用と販路拡大を目指す

小径広葉樹の販路拡大を目指す市や事業者などが連携組織「飛騨市広葉樹活用推進コンソーシアム」を設立しました。

連携組織を構成するのは、林業者、木工業者、建築業者と市など合わせて17事業者・団体です。これまでは各事業者が広葉樹の製品を製造・販売していましたが、関係機関が連携してさらに多様な製品の製造、新たな販路拡大を目指します。

4日に古川町内で設立総会が行われ、西野製材所の西野真徳社長を会長に選び、規約を承認。西野会長は「飛騨市内には林業者や製材所、販売店などがそろっている。豊富にある広葉樹資源を商品として循環させられるようにしたい」と話されました。





飛騨市

Facebook 公式アカウント

飛騨市役所

まちの話題に掲載しきれないイベントや写真は市の公式Facebookで配信中。



6/9

ア 岐阜県森林文化アカデミーとの連携協定締結式 アカデミーとの連携で広葉樹の活用推進を図る

市が取り組む「広葉樹のまちづくり」の推進に関する連携関係を構築するため、市と県森林文化アカデミーとの間で連携協定を締結しました。

協定により、アカデミーは広葉樹を活用する人材の育成事業の監修や、講師の派遣、市は市内での就職を目指すアカデミーの学生を対象とした奨学金制度などに取り組みます。

9日に美濃市の同アカデミーで締結式が行われ、都竹市長とアカデミーの涌井史郎学長が協定書を取り交わしました。

都竹市長は「今回の協定締結により森林文化アカデミーが持つ豊富な知見を大いにお借りし、この取り組みをさらに発展させていきたい」とあいさつしました。



6/9

飛 大学設置に関する連携・支援協定締結式 飛騨市に私立大学の設置を目指す

市内に4年制私立大学の設置を目指す一般社団法人「飛騨高山大学設立基金」と飛騨市との間で連携・支援協定を締結しました。

同基金は、土地の条件や市の政策理念との一致から、古川町宮城町の工場跡地を建設候補地に選びました。大学の名称は「飛騨高山大学（仮称）」で、経済学部地域経済学科のみを持つ単科大学で、2024年の開学を目指しています。

協定に基づき、市企業立地促進条例による助成や、大学立地に向けた調整やカリキュラム策定、学生誘致などの連携・支援を行います。

9日に市役所で締結式が行われ、都竹市長と同基金の井上博成代表理事が協定書を取り交わしました。都竹市長は「大学認可に向けて共に手を携えて頑張っていきたい」とあいさつしました。



6/10

飛 根尾昂選手飛騨市後援会設立総会 飛騨市民みんなで根尾選手の活躍を応援

プロ野球中日ドラゴンズの根尾昂選手を応援する後援会の設立総会が10日、市役所で行われました。

後援会は、根尾選手を少年野球時代から見守ってきた清水昭南さんら市民有志が2019年に準備委員会を発足し、球団側との交渉を経て後援会を設立しました。入会は市民限定でホームページなどで受け付け、会員には、「令和」を揮毫した茂住さんが手がけた「昂」の文字と、打席に立つ根尾選手の姿と一緒にデザインした会員証が交付されます。また、今後球場などへの応援ツアーなどを企画していく予定です。

10日に市役所で設立総会が行われ、名誉会長に就いた都竹市長が「大勢の市民で、根尾選手に寄り添って応援したい」とあいさつしました。



6/22
23

棚 宮川町種蔵の棚田で石積みワークショップ 棚田保全と空積み技術の継承を

宮川町の種蔵地区で22・23日、棚田の石積みを補修するワークショップが開かれ、県内から9人が参加しました。

このワークショップは、冬の積雪や雨の浸食などによって崩れた棚田の石積み補修を通して、コンクリートなどを使わずに自然石を積み上げて造る「空積み」の基本を学び、その伝統的工法の継承や棚田の保全を行うために、市と板倉の宿種蔵の企画により開かれました。

参加者は、30年以上石工職人として日本各地で石垣施工をしている今井了恵さんから、石積みの基本や積み方、勾配、内部の構造などを学び、傷んだ石積みを手分けして崩したり、手作りのクレーンや人力で丁寧に組み直しました。



6/25 防災と交通安全に活用してほしい

公益社団法人日本公衆電話会は25日、児童が災害や事故、犯罪から身を守る方法などをまとめた「こども手帳」を市に寄贈しました。

この手帳は、登校時の交通事故や連れ去りなどの危険から身を守る方法や、緊急通報の仕方、インターネットの正しい使い方、地球温暖化を防ぐための取り組みなど社会の一員として大切な心掛けを紹介しており、市内小学校6校の4年生児童全員に配布されます。

この日は、同会東海統括支部の前田和也事務局長とNTT西日本の白川一公高山支店長が訪れ、沖畑教育長に手帳を寄贈しました。

前田事務局長は「こども手帳の寄贈は今年で7回目となります。ぜひ活用していただければ幸いです」と話されました。



6/30 長 中齋正己行政相談委員「総務省中部管区行政評価局長表彰」受賞報告

行政相談委員を長年務め、総務省中部管区行政評価局長表彰を受章した神岡町の中齋正己さんが30日、都竹市長に受賞を報告しました。

中齋さんは平成21年から行政相談委員として、毎月神岡振興事務所で開催し、地域住民から行政への要望や相談を受けてきたほか、自宅でも相談を受け付けてきました。また、岐阜行政相談委員協議会高山支部長を務めるなど、委員団体活動に貢献したことが評価され表彰されました。

30日に市役所を訪れ、都竹市長に受賞を報告した中齋さんは「地域住民の小さな悩みや要望などに一つひとつ丁寧に対応してきたことが表彰につながったと思う」と話されました。



市民ライターがまちの話題をお届け!! 広報ひだまち特派員レポート

5月から採用している市民ライター「広報ひだまち特派員」が市内のさまざまな話題をお届けします。
(特派員：小林 淳子・岡田 直樹)

6/20 子 全天候型の子どもの遊び場「ハートぴあ広場」がプレオープン 子どもたちが安心して遊べる場所を提供

全天候型の子どもの遊び場「ハートぴあ広場」が20日、ハートピア古川にプレオープンし、多くの親子連れが訪れました。

同広場は子育て支援センター利用者らのアンケートで「雨天や冬季の遊び場が少ない」といった声が多く寄せられたため開設したものです。広々とした人工芝の多目的ホールで、ボールプールやフラフープなどの遊具が楽しめます。

杉崎の沖村美記さんは1歳の颯久君と訪れ「家の中では物足りないのか元気に走り回り、父の日なのでお父さんの似顔絵も書きました。友だちもできそうですし、これからも利用したいです」と笑顔を見せていました。

(特派員 岡田 直樹)



6/28 自 宮川町種蔵 myみょうが畑プロジェクト 分だけのみょうがを育てる

栽培から収穫まで自分だけのみょうがを育てる「myみょうが畑プロジェクト」の草取りとみょうがの間引き作業が28日、宮川町種蔵地内で行われ、地元の方や県内外から約20人が参加されました。

この日は、地元農家でみょうが作りの師匠である中谷節子さんと水谷敏子さんから説明を受けみんなで畑へ。みょうがと草が一面を覆う緑の畑にびっくりしながらも、みんなで楽しく草取りとみょうがの間引き作業を行いました。

中谷さんは「手をかければかけた方がいいみょうがができる。こんなに大勢の方に集ってもらえて感激した」と喜んでいました。

(特派員 小林 淳子)



広報ひだまち特派員をご紹介!! ～岡田 直樹さん～

市民と飛騨市の架け橋となれるように、皆さんの声に耳を傾けていきたいです。よろしくお願いします。

募集

令和2年度職員採用試験

市では、令和3年4月1日採用予定の職員を募集します。
受験を希望される方は、募集内容を確認のうえ期日までに申込みください。

■第2回 募集職種

No.	職 種	採用予定人員	受験資格	年齢要件
①	一般行政職(A)	2人程度	高校卒業程度の学力を有する方	H11.4.2～H15.4.1生
②	一般行政職(B) ふるさと枠	2人程度	大学卒業程度の学力を有し、民間企業等での職務経験(※1)がある方または、公務員としての実務経験(※2)がある方	S36.4.2～H8.4.1生
③	土木技術職(C)	1人程度	大学卒業程度の学力を有し、在学中に土木技術に関する専門教科を専攻した方	S56.4.2～H11.4.1生
④	建築技術職(D)	1人程度	大学卒業程度の学力を有し、在学中に建築技術に関する専門教科を専攻した方または建築士(2級以上)の資格を有する方	S56.4.2～H11.4.1生
⑤	司書(E)	1人程度	司書資格を有する方または、取得見込みの方	S60.4.2～H13.4.1生

※試験問題が大学・短大・高校卒業程度という意味であり、受験資格に学歴は一切関係ありません

(※1) 民間企業等での職務経験(公務員経験を含む)の雇用形態は問いません。令和2年4月1日を基準日として正社員、派遣自営業者団体職等として週30時間以上のフルタイム勤務で3年以上の方が該当します。職務経験が複数ある場合は、通算することができます

(※2) 任期の定めのない職員として採用され、一般行政職(総合職・事務職)として勤務している方で、5年以上の経験を有し申込時点で在職中の方に限ります。(会計年度任用職員、臨時的任用、任期付任用または非常勤特別職として任用された方は除きます)

■申込期限

8月3日(月)17:15 必着(ホームページからの申込、郵送、直接提出とも同じ)

■試験日

第1次試験 期日 9月20日(日) 会場 県立飛騨高山高校(山田校舎)

第2次試験 期日 10月18日(日) 会場 飛騨市役所

■受験手続等

- ・受験申込は、ホームページから、または申込書類(紙)での申込みが可能です。
- ・受験申込に必要な書類は、市役所総務課および各振興事務所でお受取いただけます。
- ・受験を希望する場合は、必要書類を市役所総務課へ提出してください(郵送可)。
- ・受験手続および試験等の詳細については、市公式ホームページをご確認ください。

■郵送先

〒509-4292 飛騨市古川町本町2番22号 総務課(人事給与係)

問 総務課 ☎ 0577-73-7461

市公式ホームページ
採用試験情報



お知らせ

飛騨市地域学校協働活動推進員が委嘱されました

飛騨市地域学校協働本部連絡会が6月22日、古川町公民館で開催され、19の方に沖畑教育長から飛騨市地域学校協働活動推進員の委嘱状が交付されました。

「地域学校協働活動」とは、地域と学校が連携・協働して、地域全体で未来を担う子どもたちの成長を支えていく活動の総称です。未来を担う子どもたちが、地域に愛着を持ち、地域に貢献したいと考える人材の育成につながるよう、子どもたちが地域の行事や活動に積極的に参加したり、地域住民が学校の教育活動に参画することなどをおして、地域全体の活性化を目指します。

「地域学校協働活動推進員」は、地域住民と学校の情報共有や地域住民等への助言など学校・関係機関・団体との連絡調整、ボランティア等とのネットワークづくりなど地域と学校をつなぐ役割を担います。



地域学校協働活動推進員に委嘱された方は、次の方々です。(敬称略)

古川小学校区	竹林 敏
	小倉 直也
	北平 智久
古川西小学校区	森本 義彦
	田近 正英
	田中 博

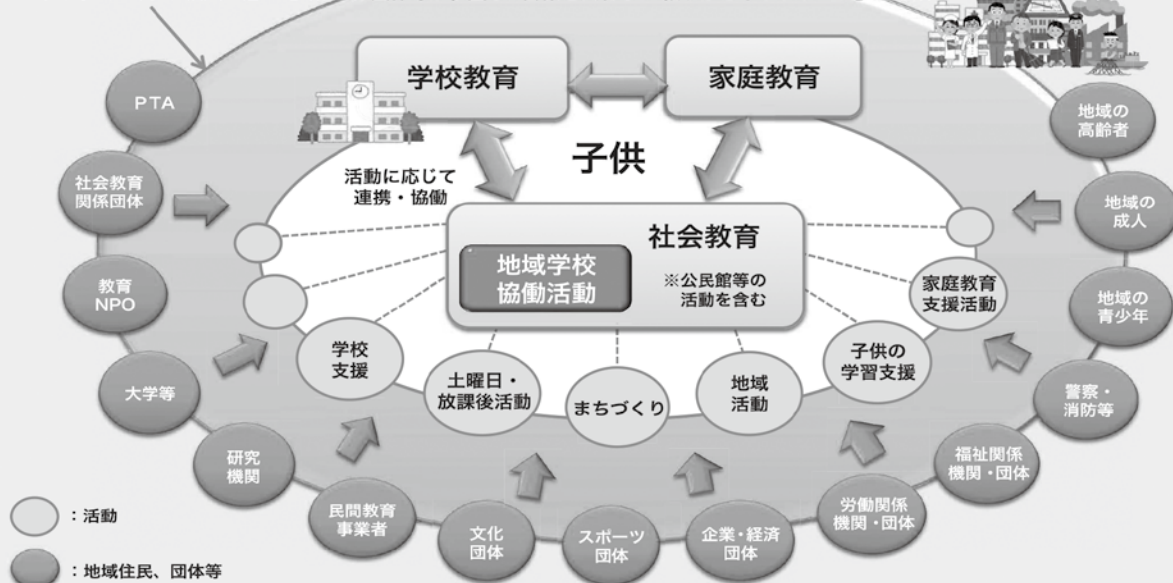
河合小学校区	野村 俊巳
	岩田 博
	林 志保
宮川小学校区	平澤 千人
	後藤 聖士
	泉 笑末子

古川中学校区	田近 正樹
	廣田 真也
	上田 昌子
神岡小・中学校区	加藤 誠
	福永 聡
山之村小・中学校区	清水 琢也
	前原 融

地域全体で未来を担う子供たちの成長を支える仕組み（活動概念図）

- ◎次代を担う子供に対して、どのような資質を育むのかという目標を共有し、地域社会と学校が協働。
- ◎従来の地縁団体だけではない、新しいつながりによる地域の教育力の向上・充実は、地域課題解決等に向けた連携・協働につながり、持続可能な地域社会の源となる。

より多くの、より幅広い層の地域住民、団体等が参画し、目標を共有し、『緩やかなネットワーク』を形成



問 生涯学習課
0577-73-7495

7月は、「青少年の非行・被害防止全国強調月間」です。

岐阜県スローガン「なくそう非行 地域で育む青少年」「青少年 地域で守ろう 育てよう」

お知らせ

後期高齢者医療制度についてのお知らせ

■令和2・3年度の保険料額は以下の合計額になります

均等割額		所得割額		令和2・3年度の保険料額
被保険者1人あたりに 等しく決められた額 44,411円	+	被保険者の所得に応じて決められた額 (総所得金額等－33万円【基礎控除】) ×8.55%【所得割率】＝所得割額	=	※賦課限度額 64万円(年額) (100円未満切り捨て)

参 考

■令和2・3年度の保険料率の改定について

後期高齢者医療制度の保険料率は、医療給付費の動向や制度改正を踏まえ、2年ごとに見直しを行います。
令和2・3年度の保険料率は次のとおりです。

	令和2・3年度	平成30・31年度	増 減
均等割額	44,411円	41,214円	+3,197円
所得割額	8.55%	7.75%	+0.8ポイント
賦課限度額	64万円	62万円	+2万円

保険料率が上昇する要因としては、医療費の増加や後期高齢者負担率(国が決定する医療給付費に占める高齢者の保険料負担の割合)の上昇が考えられます。また、1人当たりの保険料増加には保険料均等割額の軽減特例の見直しの影響も含まれます。(以下の「[■保険料の均等割額軽減特例の段階的な見直しについて](#)」をご覧ください)

■保険料の均等割額軽減特例の段階的な見直しについて

保険料均等割の軽減措置は、当面の暫定措置として特例的に実施されてきましたが、世代間の負担の公平を図る観点なども踏まえ、制度本来の仕組みに戻すこととされていまして、平成31年度から段階的に本来の軽減への見直しが行われています。令和2年度は次のとおりとなりますが、医療保険を将来にわたり安心できる制度にする見直しであるため、ご理解をお願いします。

対象者の所得要件	均等割額の軽減割合		
	令和2年度	令和3年度	制度本来の軽減割合
世帯主および世帯の被保険者全員の軽減判定所得の合計額			
平成31年度における8.5割軽減の区分	改定 7.75割軽減	7割軽減	7割軽減
33万円以下			
平成31年度における8割軽減の区分 うち、世帯の被保険者全員の年金収入が80万円以下 (その他の所得なし) ※特別控除(15万円)はありません	改定 7割軽減		
「33万円＋改定 28万5千円×被保険者数」以下	5割軽減		5割軽減
「33万円＋改定 52万円×被保険者数」以下	2割軽減		2割軽減

問 市民保健課(本庁) ☎0577-73-7464

お知らせ

後期高齢者医療制度についてのお知らせ

後期高齢者医療の保険証は飛騨市に住所を有する75歳以上の方と、一定の障がいがある65歳から74歳の方で広域連合の認定を受けた方に交付されます。現在の保険証の有効期限は7月31日ですので、8月1日からは7月中にお送りする新しい保険証をご使用ください。新しい保険証はうすい青色に変わります。古い保険証を処分されるときは、住所や氏名が見えないよう裁断するなど、十分注意してください。

問 市民保健課（本庁） ☎ 0577-73-7464

<7月31日まで うすい紫色>

被保険者番号	〇〇〇〇〇〇〇〇
氏 名	広域 太郎
一部負担金の割合	〇 割
氏 名	令和2年7月31日

後期高齢者医療被保険者証	有効期限
被保険者番号	〇〇〇〇〇〇 令和2年7月31日
住 所	〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇
氏 名	広域 太郎
生 年 月 日	昭和〇〇年〇〇月〇〇日
資格取得年月日	令和〇〇年〇〇月〇〇日
発 効 期 日	令和〇〇年〇〇月〇〇日
交 付 年 月 日	令和 元年 8月 1日
一部負担金の割合	〇 割
保 険 者 番 号	〇〇〇〇〇〇〇〇
保 険 者 名	岐阜県後期高齢者医療広域連合 ☐

<8月1日から うすい青色>

被保険者番号	〇〇〇〇〇〇〇〇
氏 名	広域 太郎
一部負担金の割合	〇 割
氏 名	令和3年7月31日

後期高齢者医療被保険者証	有効期限
被保険者番号	〇〇〇〇〇〇 令和3年7月31日
住 所	〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇
氏 名	広域 太郎
生 年 月 日	昭和〇〇年〇〇月〇〇日
資格取得年月日	令和〇〇年〇〇月〇〇日
発 効 期 日	令和〇〇年〇〇月〇〇日
交 付 年 月 日	令和 2年 8月 1日
一部負担金の割合	〇 割
保 険 者 番 号	〇〇〇〇〇〇〇〇
保 険 者 名	岐阜県後期高齢者医療広域連合 ☐

お知らせ

ぎふ・さわやか口腔健診

後期高齢者医療制度加入者の健診対象者に、歯・歯肉の状態や口腔清掃状態等のチェックを行い、口腔機能低下等を予防し健康増進を図るため、口腔健診を実施します。受診券を受け取られましたら、内容をご確認の上、受診してください。

※すこやか健診とお間違えのないようお気を付けください

【受診券の送付時期と受診期間】

■送付時期

6月下旬（今年度75歳になられる方は順次発送）

■受診期間 7月1日(水)～12月24日(木)

問 市民保健課（本庁） ☎ 0577-73-7464

■受診券（見本）

健康ポイント対象

さわやか口腔健診受診券

この健診は、歯がある・ない、入れ歯にかかわらず、かむ・飲みこむなどの口の機能チェックが500円で受けられます。口は、話す、食べるといった最期まで欠かすことのできない大切な機能があります。また口の健康を維持することは、認知症予防、死亡原因上位の肺炎予防やフレイル予防などの健康長寿を延ばすことにもつながっています。お早目に受診してください。

受診期間 R2年7月1日～R2年12月24日

【受診の仕方】
かかりつけ または お近くの歯科医院(高山市・飛騨市の口腔健診実施医療機関)に直接電話して、受診予約をする。

【持ち物】
①この受診券 ②保険証 ③自己負担300円 ④お薬手帳

予約した歯科

受診予約日 月 日 () 時 分

※この健診は後期高齢者医療被保険者(満75歳以上の方と65歳以上の一定の障がいがある方)が対象です。※年1回受診できます。2回目からは実費、治療が必要となった場合の治療費は別料金となります。

歯

健康長寿の秘訣！フレイル予防

フレイルとは、健康と要介護の間の居る状態のことです。多くの高齢者が、フレイルを経て要介護になることからフレイル予防の重要性が注目されています。お口の健康は、フレイル予防の1つです。口腔健診を受けて、健康寿命を延ばしましょう。

飛騨市役所 市民保健課（本庁内） 後期高齢者医療担当
〒509-4292 飛騨市古川町本町2番22号
電話 0577-73-7464
(保険者 39212170 飛騨市)

お知らせ

ぎふ・すこやか健診

令和2年3月末現在で後期高齢者医療制度に加入されている被保険者の方を対象に、健康診査を実施します。受診票を受け取られましたら、内容をご確認の上、受診をお願いします。

※さわやか口腔健診とお間違えのないようお気を付けください

【受診券の送付時期と受診期間】

■送付時期 6月下旬

■受診期間 7月1日(水)～11月30日(月)

問 市民保健課（本庁） ☎ 0577-73-7464

■受診券（見本）

健康ポイント対象

さわやか口腔健診受診券

この健診は、歯がある・ない、入れ歯にかかわらず、かむ・飲みこむなどの口の機能チェックが500円で受けられます。口は、話す、食べるといった最期まで欠かすことのできない大切な機能があります。また口の健康を維持することは、認知症予防、死亡原因上位の肺炎予防やフレイル予防などの健康長寿を延ばすことにもつながっています。お早目に受診してください。

受診期間 R2年7月1日～R2年12月24日

【受診の仕方】
かかりつけ または お近くの歯科医院(高山市・飛騨市の口腔健診実施医療機関)に直接電話して、受診予約をする。

【持ち物】
①この受診券 ②保険証 ③自己負担300円 ④お薬手帳

予約した歯科

受診予約日 月 日 () 時 分

※この健診は後期高齢者医療被保険者(満75歳以上の方と65歳以上の一定の障がいがある方)が対象です。※年1回受診できます。2回目からは実費、治療が必要となった場合の治療費は別料金となります。

歯

健康長寿の秘訣！フレイル予防

フレイルとは、健康と要介護の間の居る状態のことです。多くの高齢者が、フレイルを経て要介護になることからフレイル予防の重要性が注目されています。お口の健康は、フレイル予防の1つです。口腔健診を受けて、健康寿命を延ばしましょう。

飛騨市役所 市民保健課（本庁内） 後期高齢者医療担当
〒509-4292 飛騨市古川町本町2番22号
電話 0577-73-7464
(保険者 39212170 飛騨市)

お知らせ 固定資産税第2期分の納期限は7月31日です

■口座振替の方

納期限前日までに残高の確認をお願いします。

■納付書の方

納付書に記載の金融機関、コンビニ、スマートフォン決済アプリ等で納付してください。

※納税通知書の記載事項を必ずご確認ください

問 税務課 ☎ 0577-73-3742
各振興事務所（税務担当）

お知らせ サマージャンボ宝くじが発売中

「サマージャンボ宝くじ」、「サマージャンボミニ」が8月14日（金）まで全国で2種類同時発売中です。

サマージャンボ7億円
(1等5億円・前後賞各1億円合わせて)

サマージャンボミニ1千万円
(1等1千万円)

この宝くじの収益金は市町村の明るく住みよいまちづくりに使われます。

各1枚 300円

7月14日(火) 2種類同時発売!

発売期間 7/14(火)～8/14(金)

公益財団法人岐阜県市町村振興協会

【サマージャンボ宝くじ】

1等 5億円×21本
前後賞各1億円×42本
※当せん本数は発売総額630億円・21ユニットの場合

【サマージャンボミニ】

1等 1千万円×80本
※当せん本数は発売総額240億円・8ユニットの場合

※宝くじはぜひ県内売り場か、宝くじ公式サイトでご購入ください。この宝くじの収益金は市町村の明るく住みよいまちづくりに使われます

問 財政課
☎ 0577-62-8903

お知らせ 令和2年度飛騨市総合防災訓練を行います

飛騨地域で土砂災害・洪水が発生した場合に備えた総合防災訓練を行います。今年は、新型コロナウイルス感染症の感染リスクを避けるため、市民の避難訓練は行わず各ご家庭での垂直避難訓練を行っていただきます。

■日時 8月30日(日) 8:00～8:30頃まで

■内容

土砂災害、洪水に対しご自宅の2階などに避難する「垂直避難」を基本とする訓練を各ご家庭で行っていただきます。この訓練では、避難する部屋の確保や持っていく上がる貴重品等の準備が必要です。

※消防本部および消防団による消防訓練がおこなわれる地域では通行止めがありますのでご注意ください

問 危機管理課 ☎ 0577-62-8902

お知らせ 法定外公共物の売払い

市では、市が所有する法定外公共物で、既に機能が喪失してしまっているものやその用途を廃止することができるものを売払います。



●法定外公共物とは

道路、河川や水路などのうち、道路法や河川法などの法令によって管理の方法等が決められているものを法定公共物といいますが、これに対して道路法や河川法などが適用されないものを法定外公共物といい赤道（里道）や青道（水路）などと呼ばれることもあります。

手続き方法など詳しくは、市公式ホームページ（QRコード）をご覧ください。ただか、以下までお問合せください。

問 建設課
☎ 0577-73-3936



お知らせ 飛騨市営バス『ひだまる』で回数券が使えます

飛騨市営バスの全路線で濃飛バスの回数券が利用できるようになりました。定期的にバス等に乗車される方におすすめです。

■使用可能な路線等

飛騨市営バス全路線
濃飛バス路線
高山市のらマイカー
まちなみバス

■販売金一額

・普通回数券 1,000円
(100円券12枚綴り)
・学生回数券 1,000円
(100円券13枚綴り)
※大学生以下の学生のみ利用可

■販売場所

・河合振興事務所
・宮川振興事務所
・濃飛バス窓口
(古川トラベルサロン、神岡営業所)
※販売場所が休みの場合は取扱いできません
※高山市内の濃飛バス窓口でも購入いただけます

問 総務課
☎ 0577-73-7461

お知らせ
令和2年度介護保険料の
お知らせ

65歳以上の方（第1号被保険者）の介護保険料は、市が定める基準額を基に市民税の課税状況および所得金額などに応じて11段階に分けられます。

令和2年度の市民税が確定したことにより、年間の介護保険料が確定しましたので、7月中旬に納入決定通知書をお送りします。

納付方法は、特別徴収（年金天引き）と普通徴収（納付書または口座振替）がありますので、通知書の内容をご確認ください。

問 地域包括ケア課
☎ 0577-73-7469

お知らせ
「自筆証書遺言書保管制度」
が開始されました

自筆証書遺言書を作成した本人が、法務局に遺言書の保管を申請することができる制度です。

法務局に設置される遺言書保管所において、遺言書を大切に保管しますので、紛失や亡失の防止、第三者による破棄や改ざんをされたりすることがないほか、遺言者が亡くなられた後の手続として、各遺言書保管所に保管中の遺言書の内容の証明書を請求したり、遺言書の閲覧をしたりすることもできる制度となります。また、この保管制度を利用した自筆証書遺言は、家庭裁判所における検認が不要となることも特徴の1つです。

本制度の詳細は、法務省のホームページをご覧ください。最寄りの法務局（遺言書保管所）に、「遺言書保管」についてお尋ねください。

問 岐阜地方裁判所
高山支局
☎ 0577-32-0915



お知らせ
児童扶養手当「現況届」の手続きをお願いします

児童扶養手当の受給者の方は、8月中に「現況届」の提出が必要です。対象者には、7月下旬に郵送で案内をしますので、早めの手続きをお願いします。

「現況届」の提出について

- 受付期間 8月3日(月)～8月31日(月)（土・日・祝日は除く）
- 対象者 手当受給資格者（全額支給停止の方も手続きが必要です）
- その他 「現況届」の提出がないと手当を受給できないことがありますので、必ず手続きをお願いします。

「児童扶養手当」について

児童扶養手当は、父母の離婚・死別などにより父または母と生計を同じくしていない児童を養育しているひとり親家庭、または父母にかわって、その児童を養育している家庭の生活の安定と自立を支援し、児童の心身の健やかな成長を願って支給される手当です。

- 手当額 月額 児童1人の場合 43,160円 児童2人目加算 10,190円
3人目以降の加算（1人につき） 6,110円
※受給者・扶養義務者の所得により、支給制限があります

■支払予定日

9月11日(金)、11月11日(水)
令和3年1月8日(金)、3月11日(木)

- 問 ・子育て応援課 ☎ 0577-73-2458
- ・各振興事務所（児童扶養手当担当）

お知らせ
ひとり親世帯臨時特別給付金の支給

新型コロナウイルス感染症の影響により子育てと仕事を1人で担う低所得のひとり親世帯に対し、子育てに対する負担の増加や収入の減少に対する支援のため臨時特別給付金が支給されます。この給付金には、対象となる方の条件に応じて「基本給付」と「追加給付」の2種類があります。

- 「基本給付」 給付額 1世帯5万円、第2子以降1人につき3万円

- ①6月分の児童扶養手当が支給される方
- ②公的年金等を受給しており、令和2年6月分の児童扶養手当の支給が全額停止されている方で収入額の要件を満たす方
- ③新型コロナウイルス感染症の影響を受けて家計が急変するなど、収入が児童扶養手当を受給している方と同じ水準となっている方

- 「追加給付」 給付額 1世帯5万円

上記「基本給付」の①または②に該当する方のうち、新型コロナウイルス感染症の影響を受けて家計が急変し、収入が大きく減少した方

「基本給付①」の6月分の児童扶養手当が支給される方の申請は不要です。後日給付金の受け取りを希望されない方は「受給拒否の届出書」を提出ください。「基本給付②、③」「追加給付」に該当する方は申請が必要です。

（注）申請方法、申請時期について詳細は未定です。決まり次第ご案内します

- 問 ・「ひとり親世帯臨時特別給付金」コールセンター
☎ 0120-400-903 （受付時間 平日9:00～18:00）
- ・子育て応援課 ☎ 0577-73-2458

お知らせ

献血バスがやってきます

●8月の献血バス

▶8月17日(月)

- ・12:00～13:00
ニプロファーマ飛騨工場(株)
- ・14:30～16:00
ハートピア古川(400ml 限定)

●血液が不足しています！

今般の新型コロナウイルス感染拡大防止に伴い、実施を予定していた献血が中止となり、血液の確保が困難になってきています。

ぜひ多くの方々のご協力をお願いします。

問 古川町保健センター

☎ 0577-73-2948

お知らせ

令和2年度飛騨市美術展中止のお知らせ

楽しみにされていた市民の皆さんには申し訳ございませんが、ご理解いただきますようよろしくお願いします。

問 飛騨市美術館

☎ 0577-73-3288

お知らせ

飛騨みやがわ考古民俗館が開館します！

宮川町塩屋の飛騨みやがわ考古民俗館が、夏季と秋季に開館します。

入館無料で、国重要有形民俗文化財の豪雪地域の民具と、県重要文化財の考古資料をご覧いただけます。ぜひお越しください。

■開館日

- ・7月23日～26日
- ・8月8日～10日、14日～16日
- ・10月17日、18日、24日、25日、31日
- ・11月1日、3日

■開館時間

9:00～17:00(入館 16:30 まで)

問 文化振興課 ☎ 0577-73-7496

お知らせ

衣類定期回収を行います

お持ち込みいただいた衣類の重量によってポイントが貯まり、プラスチック製容器包装または紙類のごみ袋と交換します。衣類のリサイクルにご協力をよろしくお願いします。
※前回のポイントカードがお手元にある方は、ご持参ください

■実施日

- ・7月20日(月) 9:00～15:00
神岡町公民館喫茶室(旧 maimai)
- ・7月27日(月) 9:00～15:00
市役所西庁舎1階ロビー
河合振興事務所窓口
宮川振興事務所窓口

■対象品目

衣類全般(布団、カーペット等は回収できません)

問 環境課 ☎ 0577-73-7482

お知らせ

令和2年度の指定ごみ袋の仕様について

指定ごみ袋について、令和2年度に製作した物を順次販売します。

今年度作成した指定ごみ袋には、袋の下部に4カ所切込みがあります。これは、工場での製造上発生するもので、不良品ではありません。

ただし、切り込み部を袋の外側から引っ張ると袋が裂けるおそれがありますので、ご注意ください。



問 環境課 ☎ 0577-73-7482

お知らせ

障がい者日常生活用具給付事業の助成内容を拡充

重度障がい者(児)の入浴、食事、移動などの日常生活を支援する用具を給付する事業の給付対象品目の拡充や給付基準額を見直しました。

■対象者

身体障害者手帳をお持ちの方

■拡充内容

【新たに対象とした品目】

- ・人工内耳用体外部装置
基準額 500,000 円

【給付基準額を拡大した品目】

- ・頭部保護帽 基準額 15,960 円
- ・携帯用会話補助装置
専用キーボード 基準額 80,000 円
- ・電動ページめくり装置
基準額 150,000 円
- ・聴覚障がい者用通信装置
基準額 128,000 円

【対象者を拡大した品目】

- ・視覚障がい者用拡大読書器
視覚障害 3 級以上→等級要件撤廃

■申請方法

所定の申請書での手続きが必要となりますので、詳しくはお問い合わせください。

問 障がい福祉課

☎ 0577-73-7483

お知らせ

がん検診の追加申し込み中止と喀痰検査の中止

新型コロナウイルス感染予防対策のため、今年度のがん検診の追加申し込みは受け付けておりません。また、喀痰検査は中止させていただきます。

お申し込みを予定されていた方にはご迷惑をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いします。

問 古川町保健センター

☎ 0577-73-2948

イベント

飛騨市美術館「美術教室」を開催します

飛騨市美術館にて小学校高学年から高校生までを対象とした美術教室を開催します。皆さんの参加をお待ちしています。

◆子どもミニ木版画教室～楽しい多版多色の木版画づくり～※要申込

■日時 全4回

7月26日(日)、8月2日(日)、
8月9日(日)、8月10日(月・祝)
9:30～12:00

■講師 飛騨市美術館 副館長

■場所 古川郷土民芸会館

■定員

小学校高学年～高校生までの15人
(大人も参加可)

■参加費 500円(材料費)

お申込み・問い合わせ

飛騨市美術館 ☎ 0577-73-3288

イベント

20周年記念「真夏の夜のコンサート」を開催します

今年で20周年記念となる「真夏の夜のコンサート～金木博幸と素敵な仲間たち～」を開催します。

■日時

8月8日(土) 開演 18:00

■場所

飛騨市文化交流センター

※客席の間隔を空けて行います

■チケット料金

2,000円(全席指定)

■チケット販売方法

電話、メールまたは予約フォームから予約、当日現金払いとなります。

※状況により、急遽変更となる場合があります。最新情報と予約フォームは市公式ホームページ(QRコード)でご確認ください



予約・問い合わせ

飛騨かわいチェロリサイクル実行委員会事務局(河合振興事務所内)

☎ 0577-65-2221

✉ hidakawai.music@gmail.com

イベント

飛騨市美術館企画展が開催中です

飛騨市美術館企画展「宮川、高原川の伝統漁法・魚食文化展～富山湾から遡上していた魚たち～」が開催中です。皆さんぜひお越しください。

■開催期間

7月4日(土)～8月23日(日)
9:00～17:00(入場は16:30まで)

■休館日

月曜日(月が祝日の場合は翌平日)

■入場料

200円/高校生以下は無料
※第3日曜日は家族ミュージアムの日で無料

期間中、さまざまな関連イベントを開催します。詳しくはチラシまたは市公式ホームページ(QRコード)をご確認ください。



問 飛騨市美術館

☎ 0577-73-3288

お知らせ

新規就農個別相談会を開催します！

農業に興味がある方、誰に聞いていいか困っている方など、市内で就農をお考えの方を対象に、個別相談会を開催します。

■対象者

市内において『専業』で農業を始めた方、興味を持っている方。

■日時 8月4日(火)・6日(木)

17:00～20:00

■場所 市役所

■申し込み

開催日の3日前までに、電話でお申し込みください。※要予約

■その他

随時相談を受け付けていますので、お気軽にご相談ください。

お申込み・問い合わせ

農業振興課 ☎ 0577-73-7466

イベント

自然栽培の野菜をみんなで収穫しよう！

古川町畦畑のソヤ畦畑農園の森本さんの圃場で、採れたての野菜の美味しさを感じたり、珍しい品種の野菜を見て、自然の恵みに触れてみてはいかがでしょうか。

■日時

8月23日(日) 10:00～12:00

■対象

保育園児～小学4年生以下のお子さんをお持ちのご家庭

■内容

収穫体験 & 採れたて野菜の軽食

■定員

45人 ※定員になり次第締切

■費用

大人2,500円、小人500円(園児無料)

■特典

採れたて野菜パックをプレゼント

■申し込み 8月17日(月)締切

下記までお問い合わせいただくか、市公式ホームページから申込書をご利用ください

お申込み・問い合わせ

農業振興課

☎ 0577-73-7466



募
集

第12回飛騨市俳句大会・第16回飛騨市短歌大会 作品募集

市文化協会では、第12回飛騨市俳句大会、第16回飛騨市短歌大会の作品を募集中です。一般の部は、広く市内外からのご応募を受け付けています。

■部門・一般の部(ひとり2作品以内) 市外・県外のお応募も可能
・学生の部(ひとり1作品) 市内在住もしくは市内に通学
短歌：中学生以上 俳句：小学生以上

■投稿料 一般の部 1,000円(冊子代込)、学生の部 無料

■応募方法(募集締切：8月20日(木)必着)

応募用紙もしくは葉書にて、表面に宛先、作者の氏名、フリガナ、郵便番号、住所、電話番号を、裏面に部門と作品を記載。(作品面に氏名の記載をしないこと)

※応募用紙は、市役所、各振興事務所、公民館、市図書館などにあります

お申込み・問い合わせ 飛騨市文化協会事務局 ☎ 0577-73-6820

募
集

あしなが高校奨学生を募集します

一般財団法人あしなが育英会では、保護者(父または母など)が、病気や災害(道路上の交通事故を除く)、自死(自殺)などで死亡、または保護者が1～5級の障害認定を受けていて、経済的な援助を必要としている家庭の子どもを対象とした高校奨学生を募集します。在学応募、進学予定者の予約応募ができます。

■応募資格

高等学校(定時制・通信制を含む)・高等専門学校等に、在学している生徒、または令和3年4月に進学予定の方。

※募集期限など詳細は、学校に配備の募集関係資料をご覧ください

問 同育英会フリーダイヤル ☎ 0120-77-8565 (平日9:00～17:00)

募
集

市営住宅入居者募集

公募住宅	諏訪田団地A棟	大和団地2号棟	昭和町団地	山之村団地	西忍団地	杉原団地	打保住宅	森茂住宅
種類	特公賃	公営	地優賃	公営	公営	公営	特定	特定
募集戸数	(世帯用)1戸	(世帯用)1戸	(世帯用)2戸	(世帯用)2戸	(世帯用)1戸	(世帯用)2戸	(単身用)1戸	(単身用)1戸
所在地	古川町杉崎	神岡町船津	神岡町殿	神岡町森茂	宮川町西忍	宮川町杉原	宮川町打保	神岡町森茂
構造・規模	RC造5階建	RC造4階建	RC造4階建	木造2階建	木造2階建	木造2階建	木造2階建	木造2階建
間取り	2LDK	3DK	2DK	2LDK	3LDK	4DK	2DK	1K
家賃	入居者の所得に応じて決定							
	駐車場使用料、共益費別途			共益費別途				

■敷金 家賃の3カ月分

■申込期間 7月22日(水)～7月31日(金) ■入居予定日 9月1日(火)

※ RC造…鉄筋コンクリート造

- ・入居資格について、所得等の条件がありますので、詳しくはお問い合わせください
- ・個人番号の記載箇所があるため郵送での受付ができません
都市整備課または各振興事務所まで直接ご提出ください

問 都市整備課 ☎ 0577-73-0153

神岡振興事務所(建設農林課基盤係) ☎ 0578-82-2254

募
集

飛騨市やさしいまちづくり 応援事業2次募集

市では、すべての市民があんきに暮らせる、やさしいまちづくりに対する活動を応援します。(弱い立場の方を支援する福祉事業)

地域福祉の推進や、福祉のまちづくりにおける課題解決の活動を行う団体を公募し、審査に合格した団体に対し活動費の一部を助成します。たくさんのお応募をお待ちしています。

■募集事業

今年度中に実施するやさしいまちづくり事業

(例：高齢者や障がい児等を支援する事業、地域福祉ボランティア活動事業)

■提出期限 8月12日(水)必着

■応募方法

市公式ホームページに掲載の募集要項を確認の上、必要書類を期限までに提出してください。

問 地域包括ケア課
☎ 0577-73-6233





相談窓口情報を悩み別に検索できるサイト(QRコード)です。
電話でのご相談も受け付けています。

こころの健康相談統一ダイヤル Tel0570-064-556

相談コーナー					
相談名・相談内容	要予約	実施日	時間	場所	問い合わせ
若者就労相談 (若者を対象とした就労相談)	○	8/5(水)、12(水)、 19(水)	13:00～16:00	古川町公民館	岐阜県若者サポートステーション ☎058-216-0125
ビジネスサポート相談 (売上拡大、経営改善など経営上の相談)	○	8/13(木)、14(金)、 24(月)、25(火)	10:00～17:00	古川町商工会	古川町商工会 ☎0577-73-2624
		8/19(水)	13:00～17:00	神岡商工会議所	商工課 ☎0577-62-8901
ハローワーク出張相談 (職業相談、シルバー人材入会説明)	－	8/19(水)	11:00～15:00	古川町公民館	ハローワーク高山 ☎0577-32-1144
働き方改革出張相談 (労働時間、人材確保、育成等に関する相談)	－	8/26(水)	13:30～16:30	飛騨市図書館 メディア編集室	ぎふ働き方改革推進支援センター ☎058-201-5832
こころの相談室 (精神保健福祉士によるこころの相談)	○	8/11(火)	13:00～15:00	ハートピア古川	古川町保健センター ☎0577-73-2948
こころの健康相談 (精神科医師によるこころの相談)	○	8/26(水)	13:30～15:00	神岡町保健センター	飛騨保健所 ☎0577-33-1111 (内線312)
酒害相談 (アルコールでお悩みの方やご家族の相談)	○	8/16(日)	13:00～15:00	高山市総合福祉センター	岐阜県精神保健福祉センター ☎058-231-9724
ひきこもり相談 (ひきこもりがちな方やご家族の相談)	○	8/7(金)	10:00～12:15	飛騨総合庁舎	飛騨保健所 ☎0577-33-1111 (内線312)
暮らしの相談 (就労・家計・ひきこもりなど暮らしに関する相談)	－	平日	8:30～17:15	ハートピア古川	地域包括ケア課 ☎070-2237-7730
もの忘れ相談 (もの忘れ、認知症の相談)	－	8/6(木)	9:30～11:30	神岡町公民館	地域包括支援センター神岡窓口 ☎0578-82-1456
		8/20(木)	9:00～12:00	望ほーむ 古川町金森町(踏切横)	地域包括支援センター ☎0577-73-6233

図 書 館 に お い で よ

新着図書ピックアップ

一般向けのオススメ



『少年と犬』

馳 星周／著 文藝春秋

登場するのは、シェパードに和犬の血が混じったと思いき一匹の犬。家族のため生きる泥棒と犬、壊れかけた夫婦と犬、震災のため心を閉ざした少年と犬。犬と暮らして四半世紀、自他ともに認める愛犬家が描く、人に寄り添う犬の物語。

児童向けのオススメ



『ながーい5ふん みじかい5ふん』

リズ・ガートン・スキャンロン／ほか文 光村教育図書

れつにならんでいるときは5ふんなんてまてない!ジェットコースターにのっているとときの5ふんってあつというま!5ふんってながい?みじかい?第66回青少年読書感想文全国コンクール、低学年課題図書。

問 飛騨市図書館 ☎0577-73-5600 <http://hida-lib.jp>



飛騨警察署からのお知らせ

岐阜県警察官募集

■受付期間

8月11日(火)まで

■第1次試験

9月20日(日)

■採用予定人員

- ・AⅡ(男性) 10人程度
- ・AⅡ(女性) 5人程度
- ・B(男性) 30人程度
- ・B(女性) 10人程度

■受験資格

- ・AⅡ(男性・女性)
昭和60年4月2日以降に生まれた方で、大学を卒業した方
- ・B(男性・女性)
昭和60年4月2日から平成15年4月1日までに生まれた方で、大学を卒業した方以外。

申込方法など、詳しくはお問合せください。

問 飛騨警察署(警務課)
☎0577-73-0110(内線211)



6月30日現在(敬称略)



お誕生

お名前	住所	保護者
〔古川町〕 井出 色映	若宮二丁目	浩希・叔子
稲味 蒼土	上気多	竜侍・みゆき
渡邊 花咲	上気多	晃生・記子
塚谷 葵空	三之町	拓弥・弥香
〔神岡町〕 高島 椛	釜崎(弥生6)	康兵・友記

お悔み

お名前	住所	年齢
〔古川町〕 田近 きくゑ	数河	97
竹川 恒子	太江	89
春山 幸夫	黒内	85
菅田 澄子	向町二丁目	92
高田 稲造	向町二丁目	92
沖村 ちか	太江	100
長瀬 早苗	向町二丁目	94
川端 清	沓之町	96
古嶋 隆夫	袈裟丸	90
熊崎 シズ	殿町	100
板橋 光典	若宮二丁目	70
〔河合町〕 掛野 数郎	角川	89
〔神岡町〕 横川 光治	船津(花園1)	87
古田 孝子	船津(相生1)	78
井上 孝之	東雲(西野町2)	57
森下 政雄	東町(中園)	103
橋本 由男	西(西1)	73
米澤 芳子	船津(下今2)	98
今井 きみ子	数河(灘見)	92
山田 進	船津(堀川2)	72

ご寄付

次の方々から温かいご寄付をいただきました
〔新型コロナウイルス感染防止対策として〕

株式会社モンベル アウトドア義援隊 様

フェイスシールド40枚、防護服30着 他

株式会社川勝興業 様
フェイスシールド 一千枚

ジャンボあらし古川店 様
フェイスシールド 五百枚

株式会社谷上組 様
消毒用アルコール 三百六十本

〔福祉事業(介護支援)〕
大久保 勝誠 様 (古川町) 金十万円

〔飛騨市民病院へ〕
高原 雅和 様 (神岡町) 金二十万円
天池 祥子 様 (神岡町) 氏名のみ公表
匿 名 (神岡町) 金二万円

〔救急・救命〕
河上 千代子 様 (神岡町) 金十万円

〔市内小学校4年生へ〕
公益財団法人 日本公衆電話会 様
こども手帳 二百冊

『交通安全俳句』 飛騨警察署交通安全課長

右左 確認して行く 夏祭り

吉城高校2年 益田 麟太郎さん

【作者の思い】

道路を渡る時は左右を確認して安全を確保してから渡ってほしい。

文化の窓

宮川、高原川の昔の漁法や
伝統的な食べ方を紹介します！



飛騨市美術館では企画展「宮川、高原川の伝統漁法・魚食文化展」富山湾から遡上していた魚たち」を開催しています。この展覧会では飛騨みやがわ考古民俗館に保管されている昭和初期の漁具約80点や市民から借用した資料20点など、全100点余りを展示しています。

飛騨市を流れる宮川、高原川へは、下流にダムが建設される昭和中期まで、日本海富山湾よりサクラマスやサケ、大きな鮎が遡上していました。それらの魚を捕るために河川集落ごとに、漁具漁法が存在しました。また、魚は貴重なタンパク源として、独自の方法で保存され、現在も飛騨市の一部地域で食されています。

今回の展覧会は岐阜の川人文化研究会代表の長尾伴文氏の調査をもとに開催しました。河川は飛騨の人々と常に密接な関係でありながら、これまで総合的な調査研究が実施されず、かつての伝統漁法・漁具、魚食文化が人々の記憶から消えよ



問 飛騨市美術館
0577-73-3288

うとしています。宮川下流漁協、高原川漁協を始め、地元の漁師さんなど多くの方のご協力を得て、調査が進められました。展示物には、クマの手のような形と大きさの「ヤス」(サクラマスやサケを突き刺して捕獲する漁具)や、胴回り2メートルほどの、人が入れるような大きさの「ウエ」(魚が入ると入口に返しが付いているため出られない仕組みの漁具)などがあります。それらは、いかに大きくてたくさん魚が捕れていたのかを私たちに伝えてくれます。また、「パンバ」が雪かきに使用されていたことはよく知られていますが、舟の櫂としても使われていることは知る人ぞ知るような、生活に息づく使用方法の発見でした。

期間中、より詳しく知りたい方向けに講座などを開催しています。チラシやホームページをご確認の上、ぜひご参加ください。(新型コロナウイルス感染拡大防止のための規模縮小により、すべて事前予約制にしています)

展覧会は8月23日(日)まで開催しています。皆さんのご来館をお待ちしています。

そろそろ終活 はじめませんか？

<その4>

エンディングノートが
書けないのはなぜ？

エンディングノートは、終活において身の回りの片づけと共に大変重要な存在です。終活支援センターでも昨年度、古川と神岡の2カ所でも講座を開きましたが、どちらもたくさんの方々に参加していただきました。

このように広く浸透してきているエンディングノートですが、『必要なことはわかってはいるけど、実際に書くまでにはいかなかった』『方や、『ノートを持ってはいるだけで、なかなか書き出せないでいる』方など、活用している方は、まだまだ少数のようです。

では、なぜ書けないのでしょうか。一番の理由としては、自分の最期と向き合うのが怖いと感じる方が多いようです。また、日頃書く習慣があまりないため、いざ書くとなると項目の多さに、うんざりしてしまうというところもあるようです。

誰しも自分の死を考えることは受け入れがたいことではありますが、死ぬことばかりに焦点を合わせ

るのではなく、これからの人生の生き方を考えて、積極的に毎日を楽しくすることもあわせて考えていきましょう。むしろ、今の生活を整理していくと、今のうちにやっておくべきことや、やりたかったことなどがはつきりしてきます。また、一度にまとめて書くことと思わず、書ける部分から書き、書けない部分はとばしていきます。預金口座や不動産等の資産、家族や親戚や友人知人の連絡先、かかりつけ医、葬儀・お墓について、最低限の重要な情報だけでも先に書いておくことで、遺される人の負担は随分楽になることと思います。

終活支援センターでは、書くことが多すぎてなかなか書けないとおっしゃる方のために、必要最低限の項目だけを集めた『もしもの時の備忘録(全8ページ)』を用意しました。そのままエンディングノートとして、またはエンディングノートを本格的に書く前の練習帳として、ぜひ活用ください。

※『もしもの時の備忘録』は、終活支援センターにて必要な方に無料でお渡ししています

月に一度、終活巡回相談日を開設しています。(要予約)

■ 7月28日(火)
河合振興事務所 9:00~12:00
宮川町公民館 13:00~16:00

終活でお困りのことはございませんか。終活アドバイザーがあなたの悩みに寄り添います。お気軽にご相談ください。

問 予 飛騨市終活支援センター
(飛騨市社会福祉協議会内)
0577-73-3214

飛騨市民病院では、地域に寄り添い、医療・介護・福祉・保健・生活が一体となった「地域包括医療・ケア」を実践しています。その中で、現在医療連携室が力を入れて取り組もうとしている「入退院支援」についてご紹介します。

患者さんが安心して入院生活を送ることができるように、ご本人やご家族から入院前の生活状況を確認させていただき、かかりつけ医を含め、他病院、訪問看護などの医療情報や、ケアマネジャーからの介護情報を基に、スムーズな入院治療を受けていただけるよう「入院支援」を行います。

また、入院生活自体への不安はもちろんのこと、「退院時には元の生活ができる状態になるの?」「自宅で介護ができるのか不安」「独居なんだけど・・・」など、入院に伴っ



問 飛騨市民病院
0578-82-1150

てたくさんの方の心配ごとが出てくることと思います。そのため、退院後も住み慣れた地域でその人らしい生活ができるように、ご本人・ご家族の希望や退院後の生活のイメージを共有し、退院に向けて一緒に検討していく「退院支援」が重要となってきます。

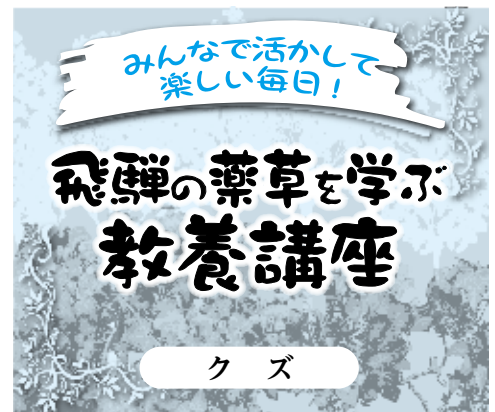
このような、入院から退院までの一連の流れを「入退院支援」といい、ご本人やご家族が、医療・介護・生活面などのさまざまな課題と向き合い、一緒に解決できるようお手伝いしたいと考えています。

入退院支援以外にも、介護保険に関することや、他病院との連携に関する、その他医療や在宅生活に関することなどの相談窓口となっております。

医療連携室は、飛騨市民病院の玄関に入って左手すぐのところであり、平日8時半から17時までご相談を受け付けておりますので、お気軽にお声がけください。

飛騨市で薬草と言っても思い浮かぶのは?と聞けば、間違いなく5本の指に入るのがクズ。中でも肝機能を高めることから飲み会必須アイテム、体感できる薬草として重宝されるのがクズの花です。その採れる時期を毎年心待ちにしている方も多いでしょう。肝臓が元気だと体の軽さが違います。お酒が飲めない方も普段からクズの花を摂って、毎日の健康づくりに活かしているそうです。

クズを改めて紹介しますと、堤防など日当たりのいいところにツルが伸びて繁茂する草刈りの厄介者です。お盆頃から9月中旬頃のわずかな1カ月程度の期間だけ、葡萄のような甘い香りがする、赤紫色のきれいな花が咲きます。根は漢方薬の葛根湯、食材として葛粉などに使われ、体が温まるイメージがあります。ツルは先端部をお茶にして飲むと黒髪を作りますし、ツルはとても丈夫なので編んで籠などが作れます。



村上光太郎 「薬草を食べる」より

問 地域振興課 0577-62-8904

す。葉も糖尿病などに効果があるので、根から先端まで捨てるのがないほどの薬草です。中でも花は短期間しか咲かず、しかも雨に濡れると茶色くしおれてしまう大変貴重なものです。色合いも大きさも良い、元氣なクズの花がたくさん採れる場所を見つけたら、とても貴重ですね。

クズの花は採取した後、乾燥し粉末にしてストックするのがメジャーですが、粉をカプセルに詰めて持ち歩いているという方もいます。また、生の花の状態を砂糖水に漬けてクズの花酵母液を作ってもいいでしょう。酵母液にすると飲みやすいだけでなく、酵母菌としても使い道があります。村上先生はお酒がまるで飲めなかったそうですが、このクズの花酵母液を飲んでいたら、「入並みに飲めるようになった」と言っておられました。

クズの花が取れるのはわずかな期間。ぜひ時期を逃さず採取してくださいね。

飛騨市まちづくりレシピ

まちづくりって特別なことじゃなく、みんなの暮らしがちょっと豊かになる活動。
飛騨市内で活動されているまちづくり団体を紹介していきます。
気になる活動があれば、気軽に参加してみませんか？

ひだプラス
HIDAPLUS

つながる・ひろがる あかりんぐ！

あかりんぐ（高山病弱児を守る会）



▲市内のお店を調査しておでかけマップを作成！



▲みんなで池ヶ原湿原を満喫！



▲着物で人力車も楽しみました♪

今回は飛騨3市1村の重度心身障がい児（者）の保護者が中心となって活動されている、「あかりんぐ」（高山病弱児を守る会）の勝田なお子さんと勝田萌さんにお話を伺いました。

保護者同士が気軽に話せて楽しい場所をつくりたい、保護者の孤立を無くしたいという思いから、悩み事などを気軽に話せる交流会や、家族みんなが楽しめるクリスマス会を開催されているほか、日々の活動を少しでも多くの方に知ってもらうため、写真展やSNSを通じて広く情報発信もされています。また、最近では市内の店舗や観光施設などを実際に見て体験し、誰でも安心して飛騨市を楽しめる「飛騨おでかけバリアフリーマップ」を作成し、店舗などに配布されました。飛騨地域はまだまだバリアフリーが行き届いているわけではありませんが、段差があつたとしても「何かお手伝いしましょうか？」などの声をかけてくださる方もあり、調査をするなかで飛騨のこころの温かさを感じられたとのことでした。

「あかりんぐ」には、安全・安心（あ）、快適（か）、理解（り）ある地域にみんなで輪（りんぐ）になって助け合って暮らしていこうという願いが込められています。段差がない、エレベーターが設置してあるなどハードの整備だけでなく、ハート（心）のバリアフリーも大切だと語ってくれた勝田さん。まずはたくさんの人に知ってもらうことが「あかりんぐ」のようなやさしいまちへの大きな第一歩になります。勝田さんや萌さんを見かけたら気軽に声をかけてみてください。きっと、ハートのバリアフリーを感じられるきっかけになると思います。

基本情報

設立：昭和47年

メンバー：18家族

活動地域：飛騨地域

主な活動：交流会、クリスマス会、写真展、情報発信 など



▲恒例のクリスマス会は多くのボランティアと一緒に楽しめます。



飛騨市のまちづくり最新情報はこちら▶

<https://www.city.hida.gifu.jp/site/hidaplus/>



人口の動き（7月1日現在 住民登録人口）

男	女	計	世帯数
11,418	12,147	23,565	8,890
出生 6	転入 36		
死亡 24	転出 6		
高齢化率 39.24%			

消防の状況（6月30日現在）

	火災	救急
飛騨市	4	447
その他（管外出動）	0	0
前月比	2	80

交通事故の状況（6月30日現在）

	人身交通事故 件数	死者	傷者	物損 交通事故
本年累計	6	1	6	185
去年同期	10	2	15	253
増減	-4	-1	-9	-68



【家庭編】 災害時の 新型コロナウイルス対応チェックリスト

チェックリストについて、準備したら☑しましょう。

家で準備



- ☐ ハザードマップ（洪水・土砂災害）で自宅の危険度を確認した。
 - ▶ 私の家の浸水深は、_____メートル
 - ▶ 土砂災害危険度は、_____ゾーン
- ☐ 洪水や土砂災害の際、避難する一時避難場所（公民館等）を確認した。
 - ▶ 私の一時避難場所は、_____です。
- ☐ 避難にお手伝いが必要な場合、支援してくれる人を確認した。
- ☐ 地震に備え、家具の固定を行った。
- ☐ 通常の非常持ち出し品に加え、マスク、消毒液、石鹸、体温計、タオル、スリッパ、ビニール手袋、防寒衣等を準備した。
- ☐ 服用している薬を準備した。
- ☐ 各戸に配布された「避難者カード」に記入し準備した。



切り取って保管ください

2階等へ垂直避難する場合の準備

- ☐ 垂直避難する際の部屋の準備ができている。
- ※土砂災害の場合は、2階以上で山側とは反対側の部屋
- ☐ 垂直避難の際、持って上がる貴重品の準備ができている。

垂直
避難

一時避難場所等へ水平避難する場合の準備

- ☐ 避難所以外の避難場所（親戚、友人等）の事前のお願いを行った。
 - ▶ 私の避難所以外の避難場所は、_____です。
- ☐ 車中泊をする場合、車の準備を行った。

水平
避難

※切り取り後はホチキス等で止めてください

新型コロナウイルス感染症に備えた災害時避難行動

災害時避難行動は……

重要

土砂災害
洪水災害

原則 ①**垂直避難** 加えて、
②**山とは反対側へ**

①垂直避難
まずは

次に ②**山とは反対側へ**

原則垂直避難

水平避難の指示があったら、安全なうちに早期に避難しましょう。
非常持ち出し品を持ち、公民館や親戚・友人宅へ避難してください。

自宅

公民館等

親戚や友人宅

通常の非常持ち出し品に加え、**新型コロナウイルス感染対策のため以下のものを追加しましょう。**

マスク 消毒薬 タオル 防寒着 体温計 石鹸 ビニール手袋 避難者カード

水平避難をする時は